



# 香川県立観音寺第一高等学校

所在地 〒768-0069 観音寺市茂木四丁目2番38号  
 TEL 0875-25-4155 FAX 0875-25-4145  
 URL <https://www.kagawa-edu.jp/kanich02/>  
 E-mail kanich01@kagawa-edu.jp



校訓 のぞみ 我らに燃ゆる希望あり

ほこり 我らに高き矜持あり

我らに重き使命あり

## 全 日 制 課 程

### 1 歴史と伝統を受け継ぎ、新しい時代への挑戦

本校は、創立 126 年目の伝統校です。校門に入ると樹齢 100 年を超える樟樹が出迎えてくれる落ちついた環境の中、観一生は「質実剛健」の校風を受け継ぎ、「文武両道」の実現を目指して、生徒一人ひとりが学校の主役として、学習に、部活動に懸命に励んでいます。

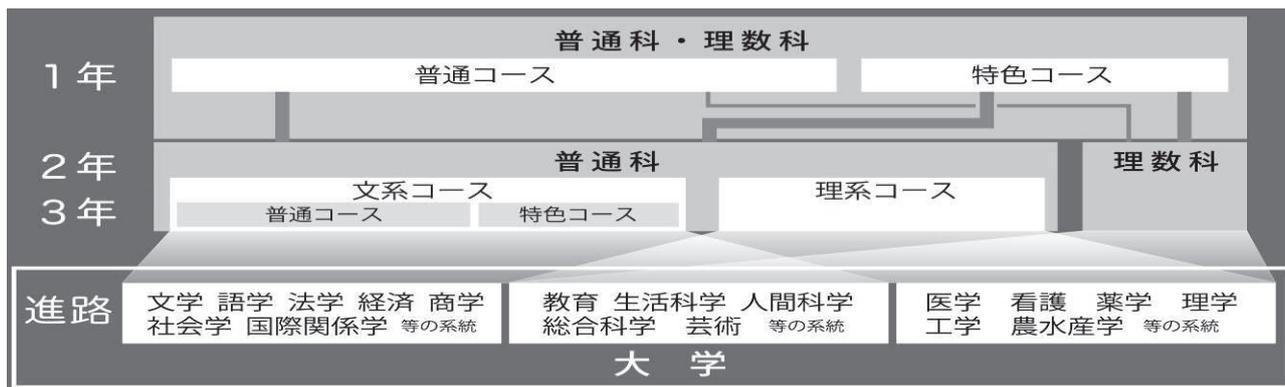
令和の時代を迎え、本校はスクールポリシーに“豊かで活力ある未来社会の創造のために、希望、矜持、使命感を有し、探究心をもって「学び続ける人」の育成”を掲げました。進学校として、進路実現を可能にする「幅広い知識と教養」を育成するだけでなく、文部科学省から指定を受けたスーパーサイエンスハイスクール（SSH）として、全校生徒を対象に3年間を通じた探究活動を実施し、データサイエンスに基づく「課題発見・問題解決力」、人を巻き込んで活動する「コミュニケーション能力」、粘り強く努力する「レジリエンス」を育成し、将来の変化を予測することが困難な時代において活躍できる「主体性」、「協働性」、「探究力」を兼ね備えた人材を育てることに取り組んでいます。

### 2 「くくり募集」を活かして、多様な進路志望を実現する充実したカリキュラム

本校の全日制課程には、普通科と理数科の2学科がありますが、入学時には、学科を分けずに普通科・理数科として一括募集します（「くくり募集」と言います）。中学卒業時点では、自分の適性や興味・関心、文系・理系などがはっきりしていなくても、1年次に、すべての教科を共通に学習し、様々な進路学習や探究活動等を通して、自分の適性・進路等をしっかり見極めた上で、2年次から普通科文系コース（普通コースと特色コース）、普通科理系コース、理数科を選択することができます。

普通科文系コースでは国語・地歴・公民・英語を、普通科理系コースでは数学・理科・英語を中心に、それぞれの進路に向けた学習を行います。文系普通コースでは、3年次に、英語や芸術を多く選択することもでき、国公立大学、私立大学など幅広い進路希望への対応ができます。また、文系特色コースは、難関大学を含む文系国公立大学等への進学を希望する生徒にも対応しています。

理数科は、SSHの中心となって様々な活動に取り組みます。さらに、数学・理科を中心に幅広い応用力育成に重点を置いており、難関大学や医学部を含む理系国公立大学等への進学に対応しています。



### 3 スーパーサイエンスハイスクール(S SH)としての「探究力を涵養する学校生活」

1年次には、すべての生徒が「科学探究基礎α」「科学探究基礎β」などの観一独自の特別な授業で探究活動の基礎を学び、2年次から、グループごとに「課題研究」に取り組みます。理数科では、S SH事業の中心として、将来、国際的に活躍できる科学技術系人材の育成を目的に、自らテーマを設定して高度な課題研究に1年半かけて取り組み、3年次にS SH全国発表会など様々な発表会で研究成果を発表します。また、アメリカでの海外科学体験研修、全国のS SH校との科学交流などに参加します。普通科では、2年次に「興味・関心のある分野」(文系コース)、「理科・数学分野」(理系コース)に関するテーマを設定して課題研究に取り組み、その成果を校内や校外の発表会で報告します。中には、全国規模のコンテストで入賞を果たすグループもいます。課題研究により進路志望を確かにしたり、進路を実現したりしている生徒もいます。

### 4 あふれる力の燃焼～伝統行事と部活動～

本校には、体育祭や観一祭、加藤杯大会と呼ばれるクラスマッチなど、高校生活を彩る様々な行事があります。自分たちの手で各行事を企画し運営する観一学生は、どの場面でも生き生きと持てる力を発揮しています。また、部活動も大変盛んで、「文武両道」をモットーにそれぞれの部が充実した活動をしています。陸上部やアーチェリー部、邦楽部、放送部、写真部、天体部、コーラス部など多くの部が全国大会へ出場するなどの活躍をしています。本校では、部活動をはじめ生徒の自主的な活動を通して、友情を育み人間関係の基礎を身につけることができます。



観一祭 民謡踊り



観一祭 デカンショ



S SHアメリカ科学体験研修

### 5 多様な学びの場の創造

本校は、生徒の学力を最大限に伸ばすために55分授業とし、早朝読書・早朝学習など学習環境の充実に力を入れています。さらにS SHの取り組みの一環として、大学教授等による講演会をはじめ、アメリカへの海外科学体験研修や大学研究室訪問、企業訪問などの魅力的な体験プログラムを多く用意しています。また天文台や博物館と連携した講座、オンラインを利用した東京大学の高校生向け講座など、多様な学びができる環境が整っています。そのような様々な体験、S SHの取り組みの成果として、いわゆる難関大学等への進路も実現しています。

(過去5年間の難関大学等の進学先)

東京大学 京都大学 北海道大学 東北大学 一橋大学  
東京科学大学(旧東京工業大学) 名古屋大学 大阪大学  
神戸大学 九州大学 国公立大学医学部医学科

### 定時制課程

#### ～支えあい 共に成長する場～

定時制は生徒数が少ないため、親しみやすい穏やかな雰囲気があふれています。職員室では生徒と先生が楽しく語り、教室では生徒がお互いを尊重しながら支え合い、親密な関係を育んでいます。仕事をしている人もしていない人もいますが、学ぶ意欲をもって明るく元気に登校しています。

授業は17時35分に始まり、20時50分に終わります。月曜日から金曜日まで毎日45分4時間授業で、ゆとりのある授業を行っています。卒業後は大学・専門学校への進学や企業等への就職など、自分に合った幅広い進路を選択することができます。



観一祭 定時制作品「父母ヶ浜」